

熊本市地域献血推進連合協議会 活動紹介

目 次

1 設立年月・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
2 会 員 数・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
3 熊本市地域献血推進連合協議会参加（校区・地区）	P1
4 主な活動内容・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
5 これまでの献血実績・・・・・・・・	P2
6 令和 4 年度（2022 年度）の事業報告・・・・・・・・	P2～3
7 令和 5 年度（2023 年度）の事業計画・・・・・・・・	P3～4

熊本市地域献血推進連合協議会 活動紹介

1 設立年月:昭和40年10月

2 会 員 数:熊本市内の49校区・地域(校区献血を実施しているのは22校区・地区)

3 熊本市地域献血推進連合協議会参加校区・地区(☐ 校区献血実施)

No.	行政区	校区	No.	行政区	校区
1	東区	託麻東	26	南区	富合地区
2	東区	託麻西	27	南区	城南地区
3	東区	尾ノ上	28	西区	松尾西
4	東区	秋津	29	西区	池上
5	東区	泉ヶ丘	30	西区	古町
6	東区	月出	31	西区	春日
7	東区	長嶺	32	西区	城西
8	東区	桜木	33	西区	花園
9	東区	桜木東	34	西区	城山
10	東区	画図	35	西区	高橋
11	北区	武蔵	36	西区	河内地区
12	北区	麻生田	37	中央区	砂取
13	北区	弓削	38	中央区	黒髪
14	北区	楠	39	中央区	碩台
15	北区	楡木	40	中央区	白川
16	北区	北部地区	41	中央区	託麻原
17	南区	田迎・田迎西	42	中央区	帯山
18	南区	御幸	43	中央区	出水
19	南区	田迎南	44	中央区	城東
20	南区	川尻	45	中央区	本荘
21	南区	日吉	46	中央区	向山
22	南区	日吉東	47	中央区	一新
23	南区	力合	48	中央区	壺川
24	南区	力合西	49	北区(広報日赤)	植木地区
25	南区	天明地区			

4 主な活動内容:

この協議会は各校区の自治会や民生委員、婦人会等のボランティアで構成される献血推進協議会の連合組織である。熊本県赤十字血液センターの移動採血車による校区献血の際に、校区の住民や企業、医療機関の献血への協力を得るため、事前の普及啓発や当日の熊本県赤十字血液センターへの協力や広報等のボランティア活動を行っている。

5 令和4年度の献血実績

令和4年度 校区・地区献血実施結果

月	校区・地区 献 血				
4月	城東			植木	
5月	本荘(中止)	碩台(中止)	城西		
	田迎・田迎西(中止)	託麻原			
6月	御幸(中止)	花園(中止)	出水1		
	出水2				
7月				城南	河内
				北部	
8月	古町			植木	
9月	託麻東	城山(中止)	託麻原		
	尾ノ上				
10月	カ合・カ合西				
11月	砂取	日吉東			
12月	校区での献血セミナーを随時実施(中止)				植木
1月	出水			河内	
2月				城南	富合
3月				北部	

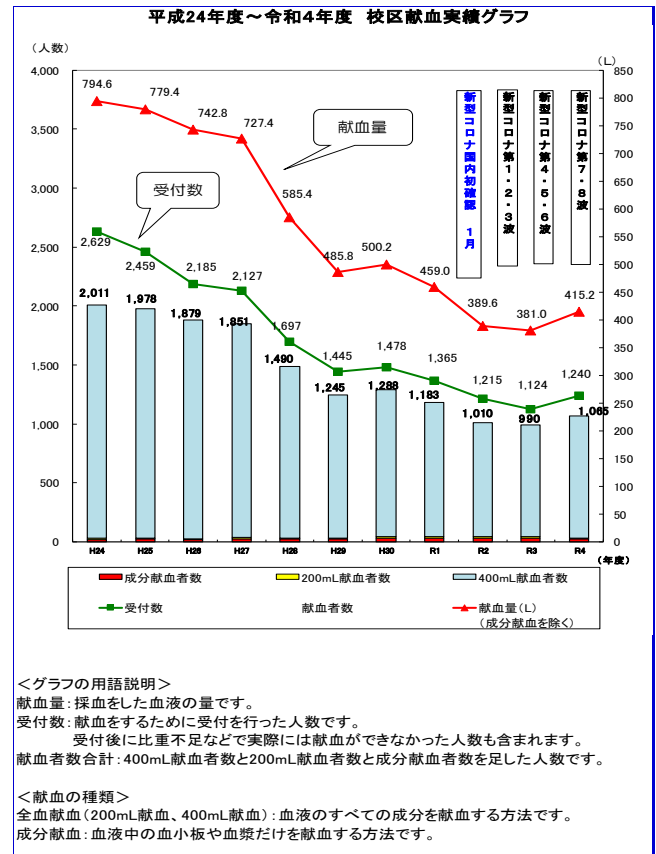
11校区13回

5地区10回

(他6校区6回中止)

計16校区・地区23回

(他6校区、6回中止)



6 令和4年度(2022年度)の事業報告

1) 総会

新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、書面開催(集合による会議の中止)。

2) 役員会

日 時 令和4年6月27日(月)10時30分～

場 所 ウェルパルクまもと3階会議室

出席者 役員3名

内 容 定期総会について等

3) 表彰

＜校区・地区＞ 対象となる校区・地区なし

＜地域献血推進協議会会長＞ 北部地区 吉永 京子 会長

4) 校区献血活動

【協議会の業務】

- (1) 事前広報として、校区献血推進協議会役員及び各団体役員等により、校区内の事業所、各種団体へ献血協力を依頼。
- (2) 献血当日、校区のボランティアにより献血の呼びかけや、献血協力者等に啓発品等を配布。
- (3) 令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため6校区(本荘、碩台、田迎・田迎西、御幸、花園、城山)と1地区(1月の河内)の午前の献血が中止。一方、出水校区は6月に2回、1月に1回、合計3回校区献血を実施していただき、大変ご尽力いただいた。

- (4) 新たな啓発品として、令和 5 年 3 月の献血から「ありがとう ことばにかえて」のハートマークのイラスト入りのオリジナルスナックの配布を開始した。熊本市地域献血推進連合協議会オリジナルのクリアファイル4種類(虹・花・窓・細密画)と選択性で配布。引き続き、献血ルーム(下通 COCOSA 日赤プラザ)等で配布し、校区献血の拡大を図った。

【熊本市の業務】

(1) 校区・地区献血の実施日時等の広報活動

- ・毎月、校区・地区献血が行われる地域のポスターとチラシを作成し、町内自治会等を通じてポスターの掲示及び各家庭へチラシの回覧を依頼(献血実施日の約1ヶ月前に送付)。
- ・令和 4 年度は 11 校区・5 地区に行った。引き続き、医療機関、企業、ライオンズクラブ、市関係部署とも連携・協力していく。
- ・熊本市ホームページ(スマートフォン版含む)に校区・地区献血実施場所等を毎回掲載。
- ・熊本市公式LINEによる広報(令和 5 年 1 月～)

(2) 一般市民への啓発活動

- ・ラジオ『フレッシュフラッシュ熊本』での放送や、市政だよりに献血についての啓発活動。
- ・新たな情報発信手法(SNS など)の検討。

(3) 献血セミナー依頼

例年、高等学校などへ献血セミナーの実施や保健体育授業内での啓発、及び高校献血の復活を依頼してきたが、令和 4 年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できていない。

(4) その他の啓発

スマートフォン専用アプリ「熊本健康アプリ もっと健康!げんき!アップくまもと」と連携し、普及啓発を後押ししている。アプリ登録者数が増えていることもあって、献血による健康ポイント付与件数も増えており普及啓発ツールとして今後も活用する。

7 令和 5 年度(2023 年度)の事業計画

1) 総会

日 時 令和 5 年 6 月 29 日(木) 14 時～
場 所 ウェルパルクまもと 3 階 すこやかホール
出席者 各校区献血推進協議会会長
内 容 定期総会について等

2) 役員会

日 時 令和 5 年 5 月 16 日(火) 14 時～
場 所 ウェルパルクまもと 4 階会議室
出席者 役員4名
内 容 定期総会について等

3) 表彰

<校区・地区> 砂取校区、城南地区

4) 校区献血活動

【協議会の業務】

- 1) 事前広報として、校区献血推進協議会役員及び各団体役員等により、校区内の事業所、各種団体へ献血協力を依頼する。
- 2) 献血当日、校区のボランティアにより献血の呼びかけを行い、献血協力者等に啓発品等を配布。
- 3) 令和5年度は、新型コロナの影響等で中止になっていた校区（碩台、田迎・田迎西、御幸、花園、城山校区）が再開した。本荘校区も令和6年2月に再開に向けて取り組んでいる。
- 4) 熊本市地域献血推進連合協議会オリジナルのクリアファイル4種類（虹・花・窓・細密画）またはオリジナルスナックを献血協力者等に配布を行った。献血ルーム（下通COCOSA、日赤プラザ）等で配布し、校区献血の拡大を図っていく。
- 4) 校区献血の円滑な実施を図るため、各校区の自治会長を対象にした研修会の実施。
※令和5年12月5日(火)実施予定

【熊本市の業務】

1) 献血PR

各種団体会議に出席し、献血PRを行うとともに 校区献血推進協議会の活動についての説明及び協力依頼等を行う。

2) 校区・地区献血の実施日時等の広報活動

・献血チラシの作成及び回覧依頼

献血実施の約1ヶ月前に、自治会長又は文書配布者を通じて、校区・地区内の家庭へ献血実施を知らせるチラシを回覧する。

・献血ポスターの掲示依頼

実施校区・地区及び事業者へポスター掲示を依頼する。

・熊本市ホームページへの掲載や熊本市公式LINEによる広報

校区・地区献血実施場所等を毎回掲載する。

3) その他市民への啓発活動

・ラジオ『フレッシュフラッシュ熊本』での校区献血についての放送

・市政だよりへ熊本市地域献血推進連合協議会の啓発記事の掲載

・今後も新たな情報発信手法を検討する

4) 献血セミナー依頼

減少傾向にある若年層への呼びかけを強化するため、市内の学校などを対象にセミナー受入れを依頼する。特に、高等学校に献血セミナーの実施や保健体育授業内での啓発、及び高校献血の復活を血液センターと連携して実施予定。

5) その他の啓発

引き続き、スマートフォン専用アプリ「熊本健康アプリ もっと健康!げんき!アップくまもと」と連携し、普及啓発を後押しする。